



2025年 6月18日
第204号

JR 東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 梶田 優一
編集 情宣 担当
ホームページ

<http://www.jreu-yokohama1.jp/>



横地申
第16号

「南武線における集約臨時列車」を担当する兼務社員に対し、 丁寧な教育の実施と安心して乗務できる環境を求める申し入れ 団体交渉を行う③



3. 兼務先の南武線オフィスにおけるロッカーや乗務カバン等の貸与品、制服の増貸与の有無、南武線オフィスでの乗務における点呼方法、注意事項の抜粋、伝達内容の確認方法等を明らかにすること。

【会社回答】必要な対応は実施していく考えである。

組 合		会 社
乗務カバンは南武線オフィスで用意されるのか。		南武線オフィスで貸与される。 確認！
その他、南武線オフィスで貸与されるものはあるのか。		共用のダイヤル式更衣ロッカーもある。 確認！
制服の増貸与はあるのか。	希望があれば事務へ相談していただきたい。他区所で兼務されている方で、実際に「制帽が欲しい」と相談されて増貸与した実績もある。	確認！
南武線オフィスにおける乗務点呼、注意事項抜粋、伝達内容の確認はどのように行うのか。	掲示物はシェアポイントで閲覧できると聞いている。アクセス制限も解除しているので確認していただきたい。点呼方法も今までと変わらない。他区所泊まりの起床点呼と同じようなやり方(手入力、対面確認)となる。	
南武線オフィスへ入る際はインターホンを鳴らすのか。	来客と同様にインターホンでの対応となる。 確認！	
乗継先のテンキー等は教えていただけるのか。	必要などころについては教えていただけるようになっている。	
勤務認証はどのようになるのか。実際に、JINJREでは「兼務」で示されていて、詳細は口頭で伝えられる。	確認する。※後日の回答で、次回勤務確認は兼務元の次行路を確認し、その次行路の間に集約臨の乗務があれば、口頭で集約臨の出勤時刻等が伝えられる。	
必要な車掌設備は残っているのか。	発車ベルは使用しないが、レピーターは残っている。 確認！	
登戸駅では縛りの乗降終了表示があったが変わらないか。	事前教育で確認していただきたい。	

4. 兼務の車掌担務者が不安を抱えることなく集約臨時列車に乗務できるよう、現地・現車を含めた事前の教育と訓練を行うこと。また、駅側の取り扱いも変わるため、集約臨時列車の運行に関係する駅の教育と訓練を行うこと。

【会社回答】必要な教育・訓練は実施していく。

組 合		会 社
今後、運行が決まった場合に現車訓練を行っていただきたい。	E257系は集約臨以外にも様々な運用で使用しており、車両の確保が困難。新規教育の場合は別としてだが、不安なく乗務できるよう資料や写真なども使ってフォローを行う。	
可能な限り求めたいが、車掌のみならず運転士においても必要であると認識している。	現車訓練を否定するものではない。ご意見として承る。	
駅側も同様のタイミングで教育・訓練を実施していただきたい。	駅指導には伝えていく。 確認！	
先ほども不安があればフォローしていくと回答があったが、しっかりフォローしていくということで確認してよいか。	不安だということであれば、机上教育や添乗フォローも含めてやっていく考えに変わりはない。 確認！	
駅側においても、モビサ駅指導になると思うが乗降駅に派遣してフォロー体制をとっていただけるのか。	我々も添乗したが、駅の方でもしっかりバックアップしている。 確認！	
一度は現車訓練をやっていたかった。E257系のドア締切り扱いや、ホームドア故障時の対応などが関わってくるので、この辺りの教育・訓練を手厚く行っていただきたい。	南武線オフィスにホームドア訓練機が設置されている。訓練の際に使用していく。	
5月30日から運行を開始して、課題や積み残しはあるのか。駅では停止位置指示合図を出していると聞いている。	駅間運転時分には余裕がある。一方で、E257系2500番台の構造的に視野が狭く停止位置目標が見つづらいため、運転士のサポートとして今回は停止位置指示合図を掲出している。	

丁寧な教育・訓練の実施と不安申告に対するフォロー体制は確立されているか？
集約臨が安全に運行されているかどうか、引き続き検証していきます！